

# 22秋闘 総務部長交渉結果

# ふなみち

2023年  
1月17日(火)  
第3575号

船橋市役所  
職員労働組合  
発行責任者  
青木 賀一  
編集責任者  
神 義明  
Tel.047(436)3093  
fax(436)3091  
Eメール  
f-kumiai@alpha.  
ocn.ne.jp

用制度。定  
年延長制度  
は民間調査  
結果から60  
歳以降は7  
割とする制

**部長** 生活設計が変わることにつ  
いてはその通り。個別の事情など  
理解はできるが、再任用と比べ15  
%程上回る。決して低い数字では  
ないと考えている。対応してい  
た  
だきたい。

もりたい。  
**組合** 会計年度任用職員に関して  
**部長** 病休の使いにくさがある。  
**部長** 「3日間」の成り立ちにつ  
いてはご理解願いたい。しかし、  
休暇の取りやすさは働きやすさに  
つながると考えている。主張を否  
定するのではなく課題とした。  
**組合** 閣議決定で「会計年度任用  
職員に勤勉手当の支給について検  
討を行なう」方針が発表された。  
他市でも同様の課題だと思いが。  
**部長** 時期が未確定であるが来年  
度中に示されるものを待ちたい。  
制度化するにあたり協議していく。  
扶養内外の課題、職の在り方も出  
てくる。制度の転換で整理しなけ  
ればならぬところが出てきてい  
るのは認識している。

## 定年引上げに関して

**組合** 定年延長制度の説明につい  
て職員課長交渉時に「6年1月頃」  
とのことであったが、再任用でも  
そうであるが説明を受けた後に生  
活設計を考える時間があった。そ  
れら制度設計も含めた説明スクリプ  
ルはどうなっているか。

**部長** 12月議会で条例が決まった  
ので進めていきたい。役職定年者  
の具体的な働き方は確定していな  
いが、早めに知らせていきたい。  
働き方の研修は再任用と同じよ  
うに1月頃行なう予定。意向調査  
については制度周知後、年度の早  
めの時期6月、10月位に行なう。

**組合** 該当者だけでなく近い人、  
気になる人がいるので、ポータル  
だけではなく、しっかりとした説  
明及び相談への対応をお願いする。

**組合** 定年延長は10年間給与が上  
がらないうえで60歳超は7割の給  
与。モチベーション、スキルアッ  
プを含め60歳時の到達点改善を。

**部長** 制度上の問題がある。必ず  
国に俵わなければいけないとい  
うことではないが、均衡の原則・情  
勢適用の原則を基本としてあり、  
国に準じた形で現時点では考  
えている。

10年に延びているという部分で  
は認識の違いがある。従来は60歳  
前の5年間が停止で、以降は再任

## モチベーションの部分では、働

きがいのある職場でなければいけ  
ないと考えており、丁寧な説明を  
していきたい。

**組合** 再任用は退職しているから  
という思いがあるが、定年延長で  
は同じように働くのに7割になる  
のでは、60歳時の賃金の影響は大  
きい。同じ働き方をしなければ回  
らない職場は多い。改善を。  
**部長** 人勸と国に俵うのがよいと  
考えている。

**組合** 退職金が先延ばしになり、  
7割賃金では生活設計の見直し  
が難しくなる人もいる。生活の安心  
が一番の関心事。



## ハラスメントについて

**組合** 「船橋市職員のハラスメン  
ト防止に関する要項」4条で本人  
が行為を行なっており、相談がで  
きないのでないか。5級まで研  
修は進んだと聞いている、今後の  
研修予定は？

**部長** 管理職について引き続き進  
めていく。ハラスメントは在って  
はならないもの、撲滅すべきもの  
という認識を皆が持つべきもの。  
相談窓口は各種あるので利用して  
もらいたい。意向調査でも減って  
きている認識はある。

**組合** 長期病休者については？

**部長** メンタルで休んでいる方は  
多いと感じている。全てがハラス  
メントということではなく「環境  
になじめなかつた」「一時的な業  
務負荷」などによるもの。相談で  
きずに休んでいる方もないとはい  
えない。多くの職員の状況に応じ  
て対応している。

**組合** 離職者の理由が伝わってい  
ないようだが聞いていますか。

**部長** 退職願に所属長の副申（ど  
のような理由で、それに対してど  
う考えるのか）をつけて提出して  
らつている。職員課ではそれでし  
か知りようがない。各種窓口の相  
談は正規職員・会計年度任用職員・  
再任用職員問わないので利用して

もりたい。

## 会計年度任用職員に関して

**組合** 病休の使いにくさがある。  
**部長** 「3日間」の成り立ちにつ  
いてはご理解願いたい。しかし、  
休暇の取りやすさは働きやすさに  
つながると考えている。主張を否  
定するのではなく課題とした。

**組合** 閣議決定で「会計年度任用  
職員に勤勉手当の支給について検  
討を行なう」方針が発表された。  
他市でも同様の課題だと思いが。  
**部長** 時期が未確定であるが来年  
度中に示されるものを待ちたい。  
制度化するにあたり協議していく。  
扶養内外の課題、職の在り方も出  
てくる。制度の転換で整理しなけ  
ればならぬところが出てきてい  
るのは認識している。

## 欠員（人員増）について

**組合** 人が足りない、特に保育園。  
有休取得日数では他の職種の半分  
程度しか休めていない。正規の代  
わりがでない業務もある。早急  
な対応を。

**部長** 前年度、採用が他所へ流れ  
た。今年度、対応できているとい  
えないが努力している、理解いた  
だきたい。

**組合** 今後、児童相談所もできる。  
今後の計画は。

**部長** 希望を聞きながらになるが、  
急に見相へ抜く事はしない。自分  
の将来の姿が描けるような募集を  
考えなければいけない。

副市長交渉を求め終了



# 『働くみんなの要求・職場アンケート』にご協力を！！

2022~2023年 **働くみんなの要求・職場アンケート**



【アンケートご協力のお願い】.....

「働くみんなの要求・職場アンケート」は、労働者の生活実感や賃金要求、制度・政策課題への関心事などについて寄せられた声をもとに、要求討議を深め、統一要求の基礎資料にするとともに、職場の仲間をはじめ、職場内・外で働き組合未加入の労働者との対話のきっかけとして活用するものです。

新型コロナウイルスの下で私たち自治体・公務員関係職場の仲間が全国で住民のいのちや暮らしを守るために最前線で奮闘しています。こうした私たちの奮闘に、応える賃金・労働諸条件の改善、いのちや健康を守る条件整備、人員増などを積極的に要求し、改善させていくことが必要です。

また、労働者や国民の暮らしを守るために、すべての労働者の賃上げ、安定した雇用、あらゆる格差を正すために求められます。そして、最低賃金1500円以上、全国一律最低賃金制度の確立、公契約の適正化、安全・安心の公共サービスの確立など私たちの要求実現のためには、政治を変え、地域と職場を元気にする政策が必要で、自治労連は自治体・自治体関連職場に働くすべての労働者を視野に入れた要求を集約し、全労連・国民春闘共闘委員会に「国結してたたかい、秋・冬・春闘、春闘の前進をめざして、9・10月実施を基本に2022~23年「みんなの要求・職場アンケート」にとり組みます。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

<https://forms.gle/7VYkV3z2R5W5D88>

自治労連 (日本自治体労働組合連合会)  
〒112-0012 東京都文京区大塚4-10-7 TEL:03-5678-3580 FAX:03-5678-3586

23春闘要求づくりのために、管理職をのぞく正規職員・再任用職員のみなさまに『働くみんなの要求・職場アンケート』を配布しています。



＜新型コロナ危機の下で私たち自治体・公務員関係職場の仲間が全国で住民のいのちや暮らしを守るために最前線で奮闘しています。こうした私たちの奮闘に、応える賃金・労働諸条件の改善、いのちや健康を守る条件整備、人員増などを積極的に要求し、改善させていくことが必要です。＞  
・・・アンケートご協力のお願いより抜粋

配布されたアンケート用紙にて回答するほか、上記の2次元コードを読み込んで回答することも可能です。

**アンケート回答締切：2023年2月16日(木)です。**

組合事務室が閉じている場合は事務室横のボイスカード入れに投函してください。  
寄せられた声をもとに、生活実感や職場の声を当局に伝え、賃金要求、人員増などにつなげ、働きやすい職場に改善させていきましょう！！

## ひきつづき、書き損じはがき等を集めています。

『認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会』より書き損じはがきなどの回収協力依頼がありました。

【書き損じはがき・未使用切手・全国共通ギフト券・外国紙幣(コインは不可)・未使用テレホンカードなど】がワクチンに換えられ途上国の子どもたちの命を救います。

ご協力いただける場合は **1月31日(火曜日)**までに組合事務室にお届けください。

提供いただいた1枚のはがきでBCGワクチン2人分とポリオワクチン1人分を届けられます。



## 4月から制度改定を実施！！ 自治労連共済 更新の案内

自治体の仲間  
日本自治体労働組合連合会

組合員みなさんによりシンプルで充実した制度をお届けします

2023年4月 自治労連共済の制度改定を実施

ご注意ください

火災共済ご加入の場合は、併せて年間掛金のお支払いもお願いいたします。

書類提出と入金締切り：**2月9日(木) 必着**

3月末日の満期にあわせ、ご加入の自治労連共済更新手続きを行っています。

2023年は制度改定が行われますので、同封のパンフレット等を参考に書類の提出をお願いいたします。

火災共済ご加入の場合は、併せて年間掛金のお支払いもお願いいたします。

書類提出と入金締切り：**2月9日(木) 必着**

お問い合わせ 共済担当山下まで TEL:047-436-3093

## 臨職評ニュース

会計年度任用職員の組合(略称:臨職評)から、先日行われた職員課長交渉と総務部長交渉の経過報告です。交渉は引き続き副市長交渉へと続きます。

### ◇使いづらい病気休暇(有給)制度を検討する！！

以前より連続3日または感染症の場合連続5日の病気休暇(有給)いずれか1回のみ取得しか出来ないことが、非常にとりづらいことを訴え、改善の交渉を続けていました。

今回の交渉では、制度の成り立ちを確認し、初めて制度内容を整理した上で、課題として検討するとの発言がありました。

### ◇職の内容を改めて確認する

年末の閣議決定にて、会計年度任用職員に勤勉手当の支給に関する検討を行う報告が出されたことを受け、検討結果の内容により、制度として確立していくにあたり協議すること、働きやすい環境を整えるために自治体として精査し提案をしたいと考えるとの発言がありました。

※詳しく聞きたい方は組合事務室まで(メールも可)  
TEL:047-436-3093 メール:f-kumiai@alpha.ocn.ne.jp